

どんよりとした曇り空。日差しがなく、蒸し暑い。

冷房を適切に使いたい、週の入りとなっています。

でも、それを吹き飛ばしてくれるくらい、朝から市民体育大会の受賞報告に、数多くの生徒が校長室に来てくれました。本当に嬉しいです。力が増しました。

今日も一日、頑張るぞ！

教職研修7月号の巻頭インタビューで、河野哲也氏（立教大学教授）が、コミュニケーションについて語られています。

「 真摯な問いに向き合える人、その問いについて多様な相手とコミュニケーションをとれる人を企業は求めているのです。 」

「 コミュニケーションとは、深い次元で自分と相手が相互に変容していく営みだ、ということです。 」

深い次元まで掘り下げられるよう、一人一人をよく見つめた対話に心がけたいです。